

働く仲間の笑顔のために



# 田村まみ通信

mamitamura.com

令和2年12月号

## 第203国会（臨時会）が召集されました。

**第**203国会（臨時会）が、10月25日に召集されました。会期は12月5日までの41日間です。

今国会では、厚生労働委員会・議院運営委員会・地方創生及び消費者問題に関する特別委員会・資源エネルギーに関する調査会に所属が決まりました。

早速、25日に議院運営委員会と地方創生及び消費者問題に関する特別委員会が開催されました。

「働く仲間の笑顔のために」今国会でも全力投球！！



## 議院運営委員会

**初**めて所属した議院運営委員会で会計検査院の「検査官の任命同意」について質問をしました。

会計検査院は、この国のお金が正しく、また、ムダなく有効に使われているかどうかをチェックする大切な機関です。

今回は新型コロナウイルス感染症対策の予算執行を経済性、効率性、有効性の視点でどの様に検査するのか質問しました。

また、広報の部分についてはキッズコーナーを設けていることについては評価しますが、想定年齢が不明な点や内容に対して前向きな要望をしました。



こちらで質疑の様様ご覧頂けます→



## 厚生労働委員会・大臣所信について質疑

**新** たに大臣に就任した田村憲久厚生労働大臣に◇コロナ禍における「失業なき雇用維持」について ◇カスタマーハラスメント対策 ◇持続可能な社会保障制度の構築について質問をしました。

雇用の維持については、出向に関する定義を制度ごとの規定で対応するのではなく法律により規定すること。グループ内出向をまずは今回の特例措置として認めることを求めました。

カスタマーハラスメント対策については経産省にガイドライン、対策マニュアルの策定等、業界団体が取り組む対策を厚労省と連携して進めることを求め、加えて警察庁と消費者庁にも前向きな連携を求めました。

こちらで質疑の様様ご覧頂けます→



## 厚生労働委員会・予防接種法について質疑

**予** 防接種法の一部改法案の質疑では、◇コロナウイルス感染症の検査対象者の拡充◇今年度の薬価改定での課題◇ワクチンの副反応◇ワクチン接種の実施体制及び接種順位について質問しました。

検査対象者の拡充については食料品や生活必需品の流通に携わる職種も検査対象へ追加するよう強く求めました。

薬価の分野については新薬開発での国内メーカーと海外メーカーへの支援のあり方や医療政策と産業政策のバランスを質しました。

ワクチンの副反応については、有害事象への迅速かつ確実に把握して対応できる体制、リスクコミュニケーション体制を整える必要があると指摘し、有効性や安全性等にかかる情報を国民に分かりやすく提供しワクチンに関する基本的な広報等を行うことを求めました。

こちらで質疑の様様ご覧頂けます→



### LINEの友達登録お願いします。

田村まみです。私は「働く仲間の笑顔のために」を政治活動の中心に据えて、国会や地域社会・職場等で活動を進めています。

その活動報告をホームページ・Facebook・Twitter・LINEで報告しています。

皆さんのスマホからお友達に拡めてください。

